



~ 13
3689
6



門へ13
3689
6



土文板

六編上

七変化

七変化

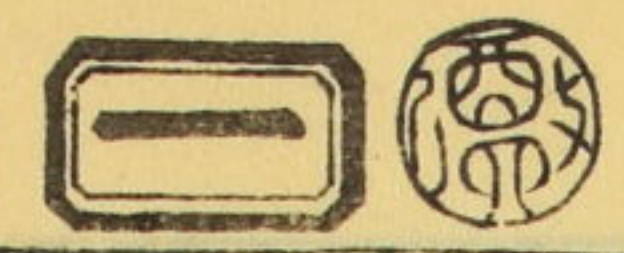
秀賀化并題

國貞画

彫屋事

近元高

通筆



大集經小曰甘露及毒藥皆人中舌有甘露者實語
 妄語即為毒とあり夫妄語者毒なり共人心不叶ひ
 實語者甘露あり共人心不恨今や僕が昔所の金
 華猫譚ハ實語と妄語と當分不調ト勸善懲惡は
 意や加味ト無智恵と一杯小煎ト看官小勸む是れ
 一字千金の主劑たれば童蒙兒女子の持藥と做さば
 自然五常之道小ぢみ忠孝貞七教を明む杯と
 ハチ自製の味噌の鹹けとど雷盆形の硯不向ひ摺
 子木小等き筆採かか廻りたるけあれば實のあは
 緯ハ御兼知の上お替り做しと聞し召と願ふ
 文久壬戌鴻釣癸兌

鶴亭秀賀記





難波阿四郎

猫間家の後室玉羽

糺母春野

七五八



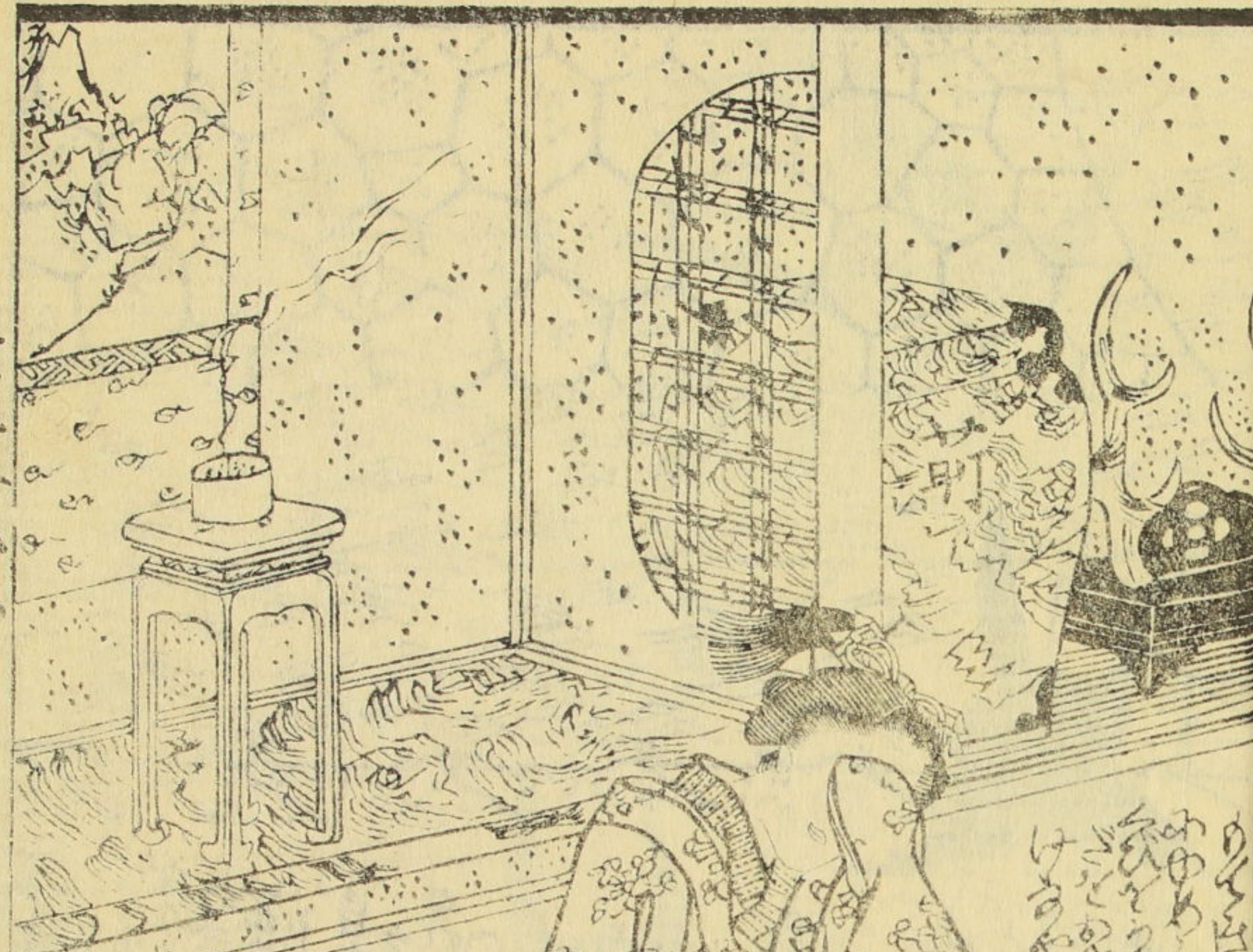
倭臣
月形九郎

御休息
於玉の方

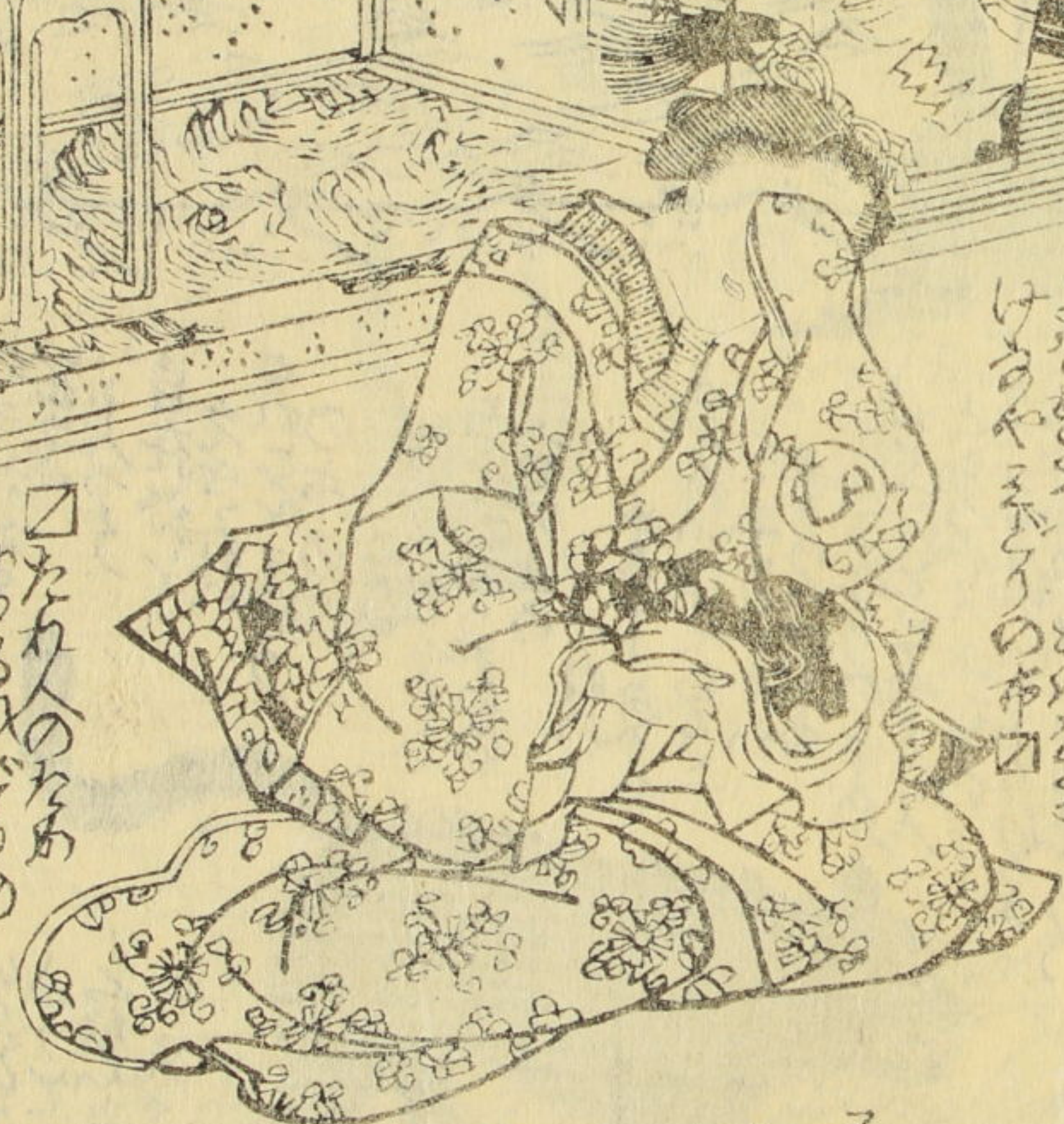
淫婦
隻虫

七
夢
六



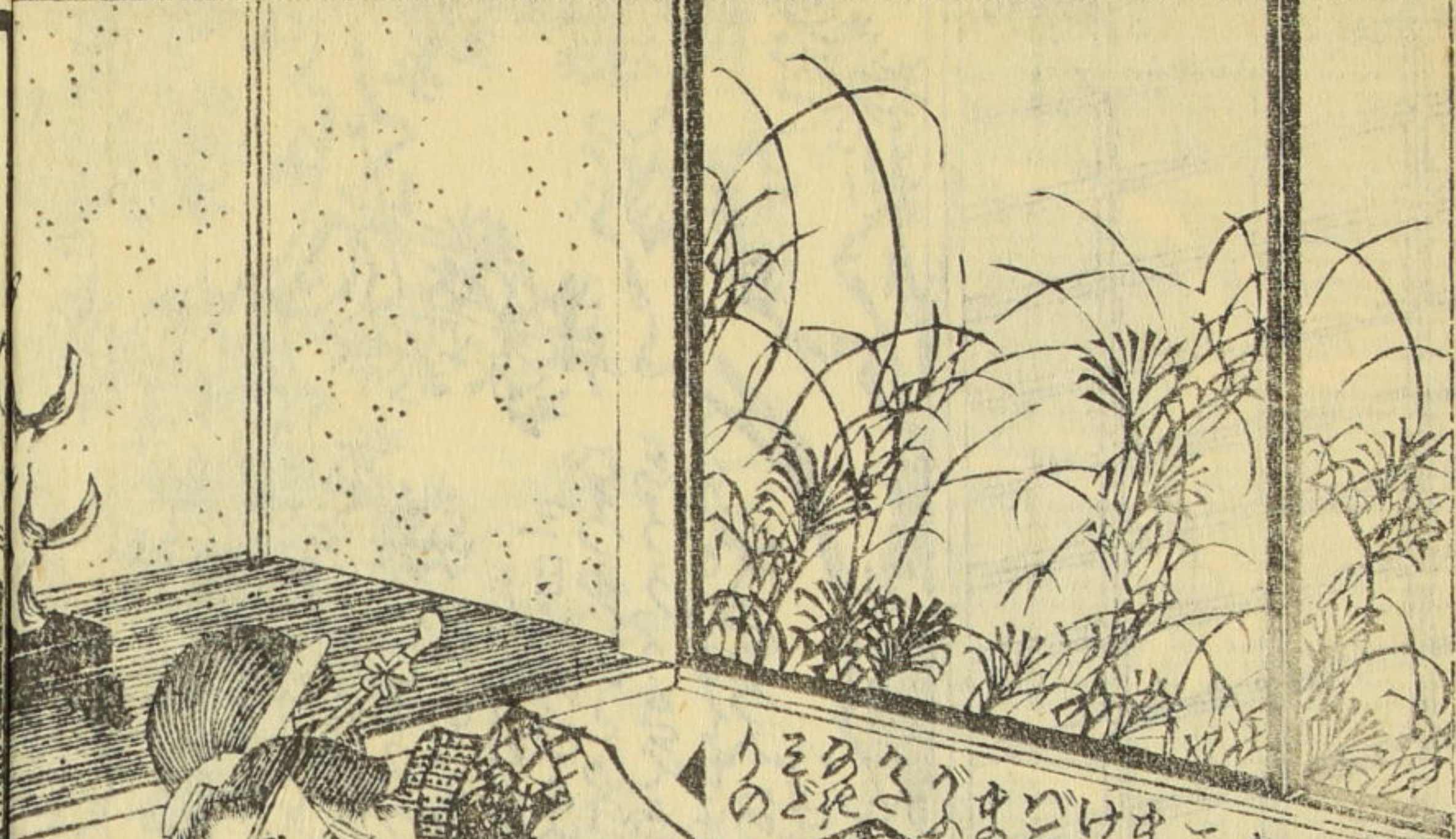


□ 女一人のたあ
あつらひびくらの
死にさげしき
思ふもつらさ
のちらあはた
のちらあはた



あつらひびくらの
死にさげしき
思ふもつらさ
のちらあはた
のちらあはた

古川けん
あつらひびくらの
死にさげしき
思ふもつらさ
のちらあはた
のちらあはた



あつらひびくらの
死にさげしき
思ふもつらさ
のちらあはた
のちらあはた

